

第6回米原市定例教育委員会

日 時：平成20年6月19日
15時00分開会
場 所：米原市役所山東庁舎
3階 第2委員会室

出席者 教育委員：山岡委員長 松嶋委員 堀田委員 河居委員 瀬戸川教育長
教育委員会事務局：中谷教育部長
教育総務課：馬淵課長 上村課長補佐
学校教育課：山本課長
まなび推進課：児玉課長 丸本統括参事
こども家庭課：堀部統括参事
教育センター所長：稲村所長
書 記 教育総務課：藪田

1. 委員長あいさつ

山岡委員長よりあいさつ

教員は、子ども達にどのような危険が起きるか考えなければならない。

普段していない校外学習・水泳は、特に気をつけていただきたい。

2. 事務局からの報告

①教育総務課より概要説明

委 員：AEDは、中学校の生徒を想定したものか。

事務局：学校用途であるが、土日の利用もあるので制限はしない。

委 員：建物の中に設置されるのか。

事務局：建物の中に設置しますが、設置位置はわかるようにしたい。

委 員：まちでもAEDの設置は少ないので拠点になればよい。教職員の先生に講習はあるのか。

事務局：講習会は計画している。

委 員：継続的な研修をお願いしたい。小学校にもお願いしたい。

事務局：検討して予算要求していきたい。

②まなび推進課より概要説明

委 員：図書館の指定管理の導入について一番の狙いとは何か。年間どのくらいの本を購入し、選定はどのようにするのか。選定委員がどの程度かかわるのか。

事務局：指定管理の考え方は、地方自治のあり方の中で市役所がすべての業務を行うのではなく、市民がまちづくりに携わっていただく、市民自治の一つの方法として指定管理を導入する。図書館は、事務局の考え方としては民間の公募ではなく、市民主体の受け皿をつくりそこに任せていきたい。

委 員：選定は、選考委員会はなく図書館の職員が選定している。予算は近江600万円、山東600万円の1,200万円である。

委員：図書館は、教育の中核施設であり教育委員会の立場からしっかり検討いただきたい。

③学校教育課より概要説明

委員：山東東小の保護者会は何か。

事務局：幼稚園、小・中学校のあり方検討委員会を行うにあたり、山東東小の児童数が急激に少なくなっているので将来構想を考えるのにあたり保護者の意見をどうしていくのかをお聞きする場である。

4. 議題

議案第40号 後援等名義使用承認について

- ・長浜市民コーラス第39回定期演奏会
事務局より概要説明

後援承認

- ・第45回教育者研究会
事務局より概要説明

後援承認

- ・平成20年度米原市人権教育研究大会
事務局より概要説明

後援承認

- ・伝統文化こども教室 米原市装道和装礼法こども教室
事務局より概要説明

委員：文部省の事業か。

委員：どこが主体かによってチラシ配布の仕方がかわってくるのではないかと考える。個人がするのと教育関係機関がするのでは目的が違ってくるかと考える。

委員：会費は2,000円なのか。

事務局：年間を通して2,000円である。

委員：商業的な目的でなければよい。

事務局：文化庁委嘱事業である。主催は財団法人伝統文化活性化国際協会である。

委員：対象はどうか。

事務局：小学1年生から6年生である。

後援承認

- ・米原市商工会夏まつり
事務局より概要説明

委員：米原市の商工会は山東・伊吹と近江・米原の2つに分かれているのか。

事務局：市で一つである。

事務局：今まで山東商工会と伊吹商工会は、夏まつりを行ってこられて、去年は山東グラウンドで、今年には伊吹の芝生広場で実施される。秋は、別のイベントを米原方面で実施される。

後援承認

- ・平成20年度米原市小学校教職員厚生事業（共催）
事務局より概要説明

委員：スポーツは何か。

事務局：ビーチバレーを計画している。

委員：中学校はしないのか。

事務局：計画していない。

共催承認

・「命ってふしぎ、生きるってふしぎ」井上こみち講演会

事務局より概要説明

委員：夏休みの教育委員会の推薦本にあげている。

後援承認

・地産地消拡大コンクール

事務局より概要説明

委員：「野菜を作って食べよう」は、親の観点からも積極的に賛同するのがよい。

委員：各機関からの夏休みの依頼ポスターについて、校長がみて教育のためになると判断したものは積極的に進めていただきたい。

委員：今の子ども達は、作文を書かなくなっている。作文は、自由選択でよいので挑戦してほしい。作文に関心がある子は、能力をのばし表現力を高めることが大事。特に賞がもらえると挑戦するきっかけになりよい。先生にも積極的に子どもたちに働きかけるようにすすめてほしい。

委員：参加賞は、挑戦する意欲になる。

後援承認

・夏季セミナーⅣ「特別支援って言うけれど特別な支援って何？」

事務局より概要説明

委員：他の後援依頼先が、滋賀県人権保育研究協議会であるが、米原だけの取組なのか。

事務局：全県向けの取組である。会場が、米原市であるので後援依頼がきたと考える。文化産業交流会館でされる場合、米原市教育委員会への後援依頼が多い。

委員：大津市のみで開催は課題になるので、北会場の場合は米原市になるのであろう。

後援承認

5 その他

○米原市学校給食費保護者負担金の改定について

事務局より概要説明

委員：小学校と中学校について、同じ値上げ額で値上げ率が5.41はおかしいのではないかと。

事務局：中学校の値上げ率は4.76に訂正。

委員：学校給食費は、市の例規では教育長が決め給食運営委員会で承認するかたちである。教育委員会は、教育長が決めるにあたり助言するかたちである。

委員：給食費の値上げは、本人に還元するのでやむをえない。

委員：来年、この金額でいけるかはわからない。この秋、麦はあがるとのこと。

委員：原油等は異常な上がり方で、近い将来、再度検討の必要性が生じるかもしれないと考えられる。今から保護者にそのことを断って値上げすることが大事。提案の給食費の値上げは許容範囲と考える。

委員：未納状況は。

事務局：平成19年度含めて未納は約180万円、9校園42件である。平成19年度のみでの収納率は99.78%で、未納率は0.22%である。

委員：本当に払えないのかどうか、見極めて極力未納について働きかけていただきたい。働きかけのやり方は検討していただき、子どもが給食を食べていることを理解していただくことが大事。

委員：本当に払えない家庭には、生活保護や就学援助制度がある。

事務局：在学中は学校で給食費を集めていただき、卒業されてからは教育総務課や給食センターが学校と協力して未納対策を行っている。絶えず催促することが大事である。

委員：給食費・PTA会費・教材費等は通帳引き落としであるのか。

事務局：全部が口座引き落としではなく、給食袋の学校もある。旧米原・近江地域は口座引き落としが多い。旧山東・伊吹は、給食袋のところもある。

委員：学校も学期に1回ぐらいは、保護者に会って説明してもらうことが大事である。

委員：給食費の値上げをするときは、給食費は何に使用しているかを説明することが大事である。

委員：給食費未納分の材料費は、市からの補填がないということを説明すること。

委員：給食を試食してもらい、現物をみてもらうのもよい。

委員：給食費の未納者がふえると子どもたちの給食の献立内容に大きな影響が生じることを説明し、理解していただくことが必要である。

○「みんなで伊吹山に登ろう」事業実施要項について

事務局より概要説明

委員：文言的に学校行事と授業は同じである。PTA活動の場合、子どもはPTAの会員でないので安全上にしっかりしていただきたい。

事務局：PTA活動は保険に入っており、子どもは日本スポーツ振興センターの保険に入っている。

委員：PTAで行う場合、責任はPTA会長が責任を負うのか。

委員：今回は学校行事にしていくほうがよい。

委員：学校行事として、PTAの会員さんが協力するのがよいと考える。

事務局：登山する場合、米原消防に連絡し、最悪の場合は航空救急隊に連絡が行くように計画はたてている。

○「みんなで本を読もう」事業コーディネーター導入に係る事業実施要項について

事務局より概要説明

○第21回全国スポーツレクリエーション祭スポレク滋賀2008エアロビック大会役員の就任について

事務局より概要説明

委員：10月18日（土）歓迎レセプション、19日（日）開会式、20日（月）閉会式そして競技等の出席でよろしいか。

事務局：都合がつく日の参加でお願いしたい。

○米原市教育センター奨励事業等について
事務局より概要説明

○放課後児童クラブの開設について
事務局より概要説明

委員：大変ですけど、普段使っていない場所であるので危険なところはないか安全確保をしっかりと
していただきたい。

○米原市出身の北京オリンピック出場選手壮行会開催について
事務局より概要説明

次回定例教育委員会

7月23日（水）午後3時00分～

以上をもって第6回定例教育委員会を17時14分に終了した。